

2020年3月期決算 ～今後の経営展望について～

2020年5月14日

株式会社ヤクルト本社

代表取締役社長

根岸 孝成

損益実績について

(単位:億円)

	2020年3月期実績 (うち、為替影響額)	前年比	予想対比 (11月12日発表)
売上高	4,060 (▲67)	99.8 %	99.3 %
営業利益	456 (▲14)	99.6 %	99.3 %
経常利益	584 (▲17)	102.4 %	100.8 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	397 (▲12)	113.7 %	101.9 %

為替影響額は対前年実績

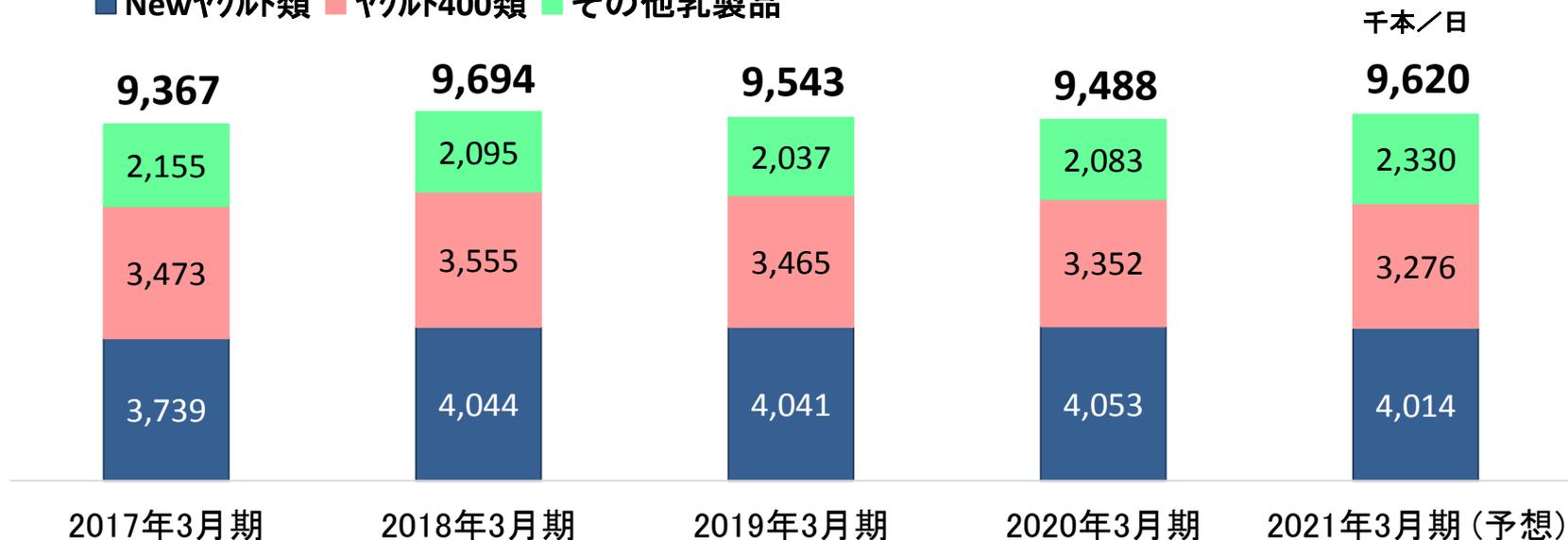
通期予想について

(単位:億円)

	2021年3月期通期予想	前年比
売上高	4,110	101.2 %
営業利益	470	102.9 %
経常利益	590	100.9 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	370	93.1 %
1株当り当期純利益	230.95円	93.1 %

国内飲料食品事業 販売本数の推移

■ Newヤクルト類 ■ ヤクルト400類 ■ その他乳製品



当社の販売モデル



宅配チャネル



店頭チャネル

新型コロナウイルス拡大によるYLのお届け方法の対応例

- 直接、お手渡しせずに、専用の保冷受け箱でお届け
- 各センター(YLの活動拠点)にて販売を実施



Yakult(ヤクルト)1000

研究開発・技術力を結集し、「乳酸菌 シロタ株」を1本に1,000億個含む
ヤクルトの歴史の中で最高密度・最高菌数の乳製品乳酸菌飲料

当社初の「機能性表示食品」

- ・一時的な精神的ストレスがかかる状況での「ストレス緩和」「睡眠の質向上」の機能がある
- ・乳酸菌 シロタ株には、腸内環境を改善する機能があることが報告されている



※希望小売価格：130円／本、910円／7本パック(いずれも税別)

販売地域：関東1都6県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)

2020年8月31日から北海道・東北地区全域と静岡県、山梨県、長野県、新潟県

販売チャネル：ヤクルトレディによる訪問販売等

ヤクルト400W

“シンバイオティクス”訴求タイプの「ヤクルト400」のシリーズ品

- ・ヤクルト独自の「乳酸菌 シロタ株」が1本(80ml)に400億個含まれています。
- ・腸内の乳酸菌を増やす「ガラクトオリゴ糖」が1本に5.0g含まれています。
- ・ヤクルトの風味を踏襲しながらも、継続飲用しやすいすっきりとした風味です。

※“シンバイオティクス”とは、プロバイオティクス(乳酸菌やビフィズス菌など)とプレバイオティクス(腸内の乳酸菌を増やすガラクトオリゴ糖など)と一緒に摂取することです。そうすることにより、プロバイオティクスが持つおなかの健康を守る働きがさらに高まると考えられています。



※希望小売価格：100円／本、700円／7本パック(いずれも税別)

販売地域：九州地区、中国・四国地区全域と近畿地区の一部

2020年6月から近畿地区全域と愛知県、岐阜県、石川県、富山県

販売チャネル：ヤクルトレディによる訪問販売等

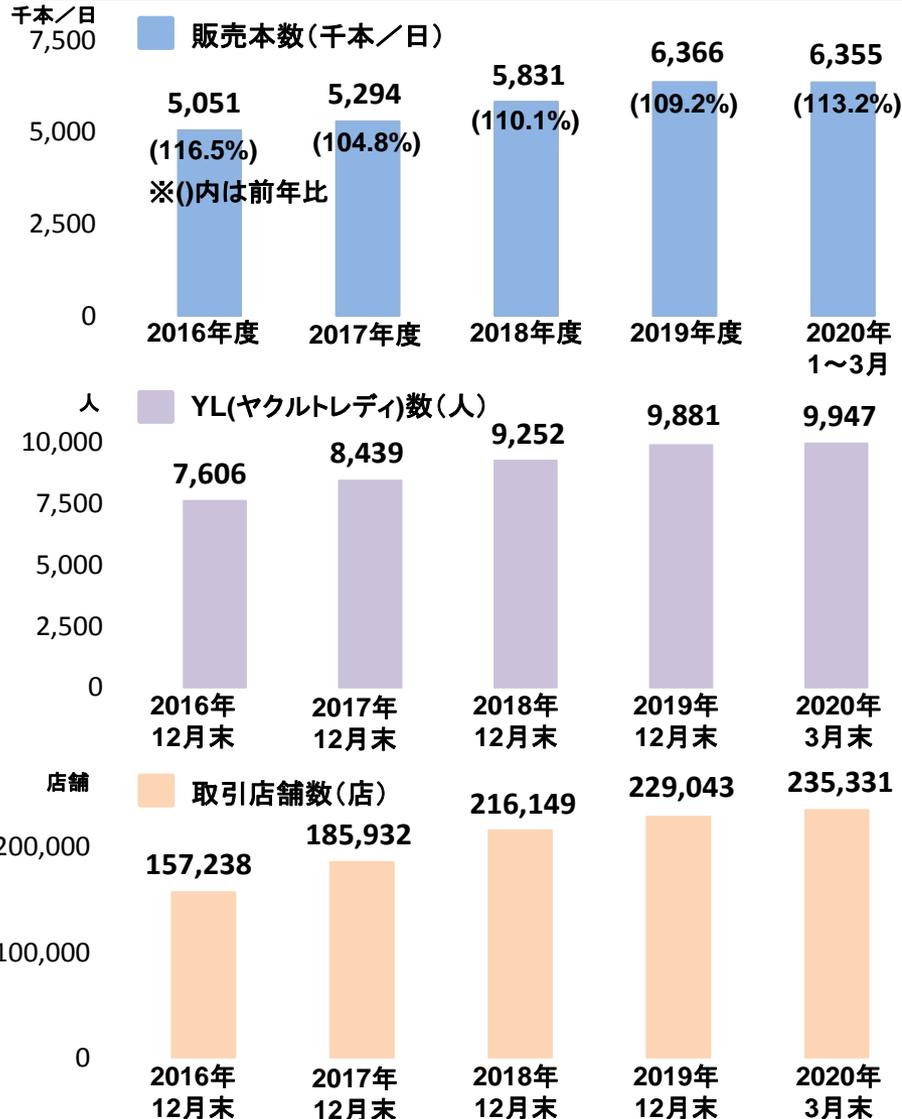
国際事業 各国販売実績(速報値)(2020年1月 - 2020年3月)



(図 6)

国名	販売対象人口 (千人)	2020年 1~3月 販売実績 (本/日)	前年比 (%)	人口比 (%)	国名	販売対象人口 (千人)	2020年 1~3月 販売実績 (本/日)	前年比 (%)	人口比 (%)	
香港	8,260	419,079	92.3	5.07	ブラジル	101,290	1,542,292	92.8	1.52	
シンガポール	5,610	244,215	108.0	4.35	メキシコ	95,039	3,770,962	94.9	3.97	
インドネシア	200,000	6,354,606	113.2	3.18	アメリカ	331,990	418,061	113.3	0.13	
オーストラリア	25,000	275,262	110.1	1.10	米州計	528,319	5,731,315	95.4	1.08	
マレーシア	27,000	364,879	107.4	1.35	オランダ	17,412	174,150	101.1	1.00	
ベトナム	38,600	601,928	138.5	1.56	ベルギー	49,682	90,191	106.8	0.18	
インド	131,000	210,039	97.8	0.16	イギリス	71,358	225,982	109.9	0.32	
中国東	24,020	12,292	68.9	0.05	ドイツ	82,430	83,156	94.5	0.10	
ミャンマー	5,160	16,116	---	0.31	オーストリア	8,822	14,761	138.6	0.17	
中国	広州	84,490	2,221,727	99.4	2.63	イタリア	61,013	102,033	103.2	0.17
	上海	24,150	463,574	109.1	1.92	ヨーロッパ計	290,717	690,273	104.6	0.24
	北京	30,530	399,610	105.8	1.31	(連結合計)	2,056,286	20,957,748	103.8	1.02
	中国	633,430	2,952,833	100.6	0.47	台湾	23,172	567,574	92.9	2.45
中国計	772,600	6,037,744	101.1	0.78	タイ	66,410	2,100,253	94.3	3.16	
アジア・オセアニア連結計	1,237,250	14,536,160	107.5	1.17	韓国	51,700	2,573,437	89.0	4.98	
					フィリピン	91,400	3,078,911	94.9	3.37	
					(持分法合計)	232,682	8,320,175	92.7	3.58	
					合計	2,288,968	29,277,923	100.4	1.28	

過去の業績推移



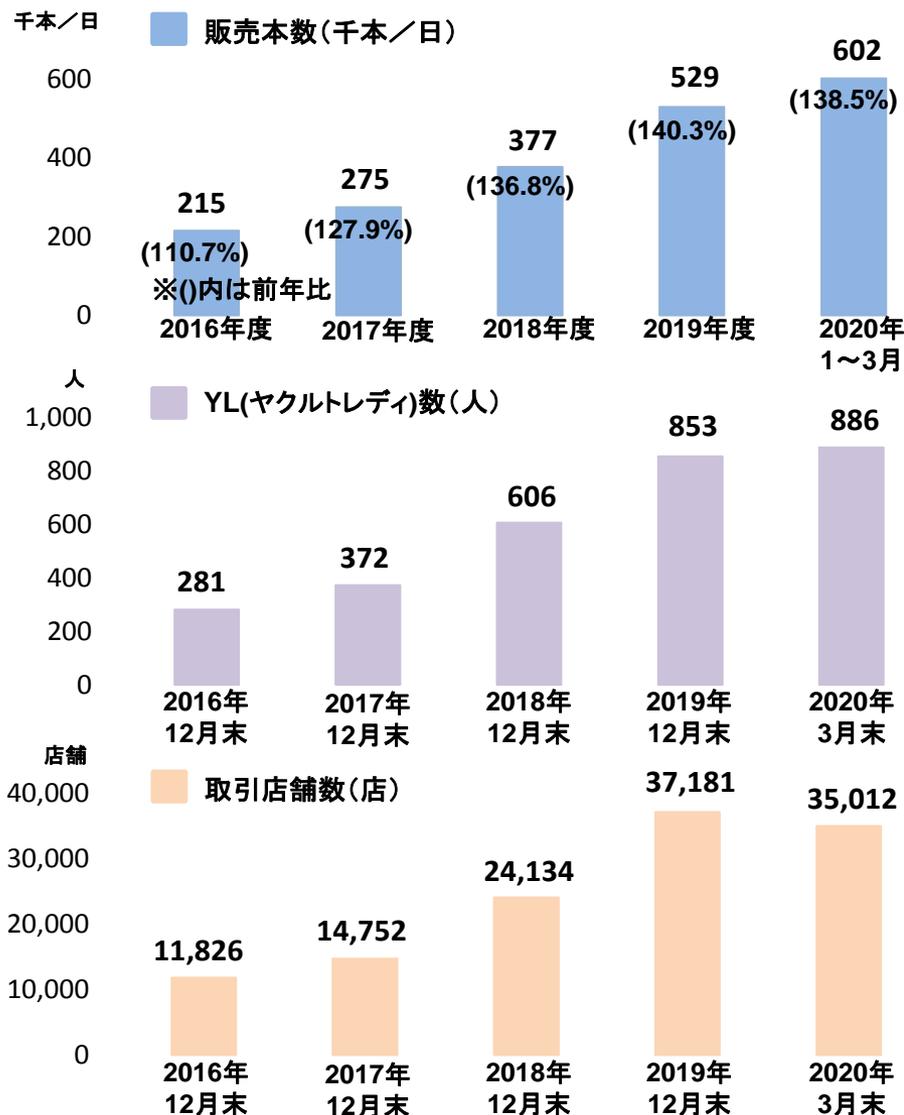
- 2019年1月に6%の値上げを実施したが、2019年度の販売本数は約637万本/日(前年比109.2%)で順調に推移

- 2020年3月時点でYL数は9,947人。人材育成に注力した組織づくりが、販売本数増につながっている

- 3月20日に首都ジャカルタ州政府から「非常事態宣言」が発令。これにより約2,000名のYLが販売活動休止 → 休業補償や健康管理、心のケア等を行う



過去の業績推移



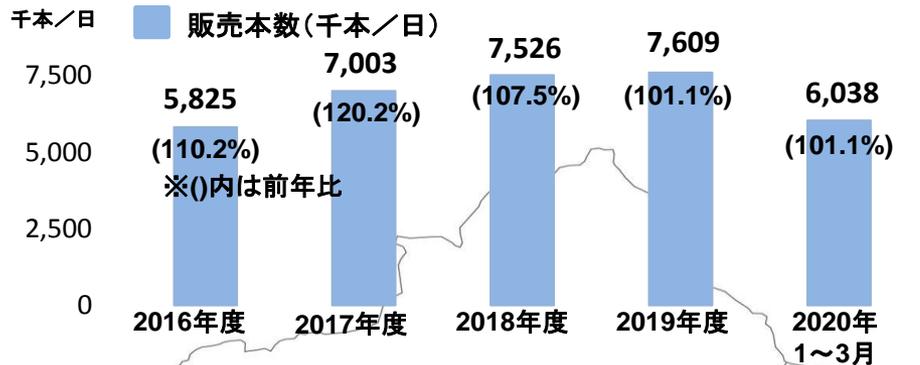
- 2019年度の販売本数は約52.9万本/日(前年比140.3%)で順調に推移

- 社員教育の徹底により社員、YLが育ち、拡販体制が整備されてきたことが、販売本数増につながっている

- 外出自粛による納品先休業等の影響はあるが、社員、YLの稼働はほぼ通常通りであり、販売実績は順調に推移



過去の業績推移



販売対象人口

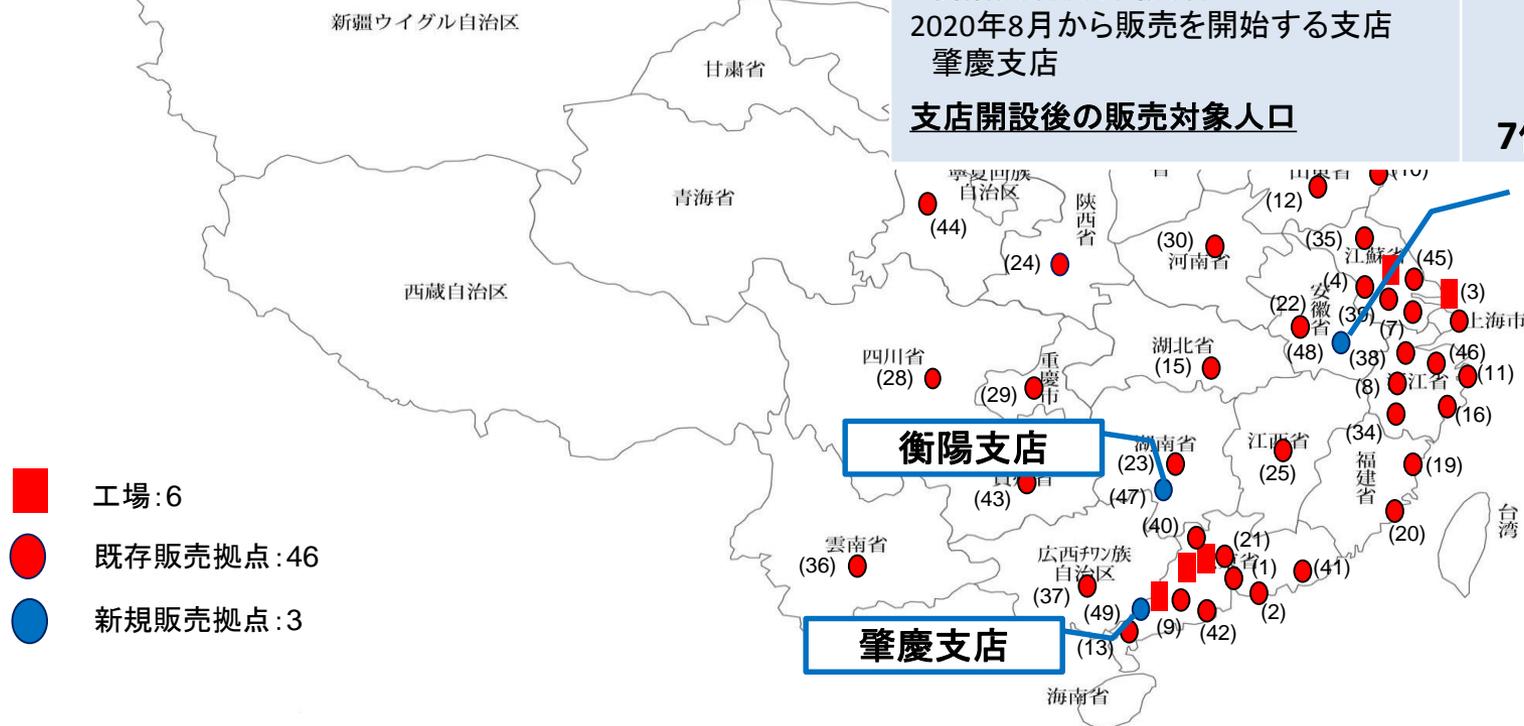
販売対象人口	
2019年12月末時点の販売対象人口	7億3,579万人

3,746万人増加

既存支店の深耕・拡大による
対象人口の増加
2020年7月から販売を開始する支店
衡陽支店、蕪湖支店
2020年8月から販売を開始する支店
肇慶支店

支店開設後の販売対象人口

7億7,325万人



中国の1日あたりの乳製品販売本数の推移

千本/日

14,000

12,000

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

2002 2004 2006 2008 2010 2012 2014 2016 2018

年

取り巻く環境変化

- ・ 米中貿易摩擦の影響による消費低迷
- ・ 現地乳業メーカーによる競合品の台頭
- ・ eコマース市場の拡大 等



中長期的な事業成長

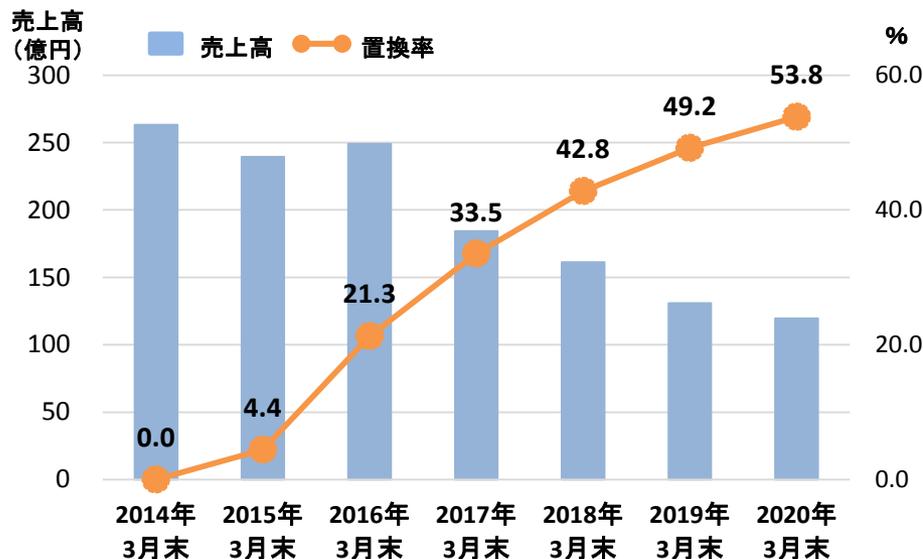
- ・ 新規進出エリアの拡大
- ・ 既存進出エリアでの深掘り
- ・ **高付加価値ヤクルト導入の検討を開始する**
(欧米諸国でも検討開始)



将来



エルプラットの売上高と置換率の推移



他社とのアライアンス

2019年10月に日本セルヴィエ社と抗悪性腫瘍剤「オニバイド」のプロモーション契約を締結
 がん化学療法後に増悪した治療切除不能な膵癌の効能で、3月25日に製造販売承認が得られた

MR組織を最大限に活用し、最新の治療法や適正使用の情報提供活動に、より一層努める



当資料に掲載されている計画、見通しなどのうち、過去の事実以外は将来に関する見通しであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因によりこれら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。